



いのちを守る

防災



コース
全5回

7/22(土)～8/26(土)
毎週土曜日 14:00～16:00
※8/5は休み

様々なテーマで実施する全5回の講座を通じて、防災・減災のための備えや、様々な立場の人がいる避難生活や地域の防災において、必要な考え方について学びます。

第1回

大阪防災メソッド

7/22(土)

ーもし今災害が起こったらー

講師：多田 裕亮 (大阪防災企画 代表)

皆さんは今ここで地震が起きた時どうすれば良いかわかりますか？皆さんが住み、働き、学ぶこの大阪を襲うとされる災害の特徴と、いつどこで災害にあっても生き残る計画と一緒に考えましょう！

第2回

誰ひとり取り残さないために

7/29(土)

ー要配慮者への支援を考えるー

講師：野村 恭代

(大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 教授)

要配慮者の方々を抱える課題や支援の必要性について考えます。また、地域での支援体制の整備や防災の取り組みについてご紹介します。災害時に誰ひとり取り残さないために、私たちができることを一緒に考えてみませんか。

第3回

その時わが子を守るには 乳幼児がいる家族に 必要な備えを考えよう

8/12(土)

講師：益田 紗希子 (特定非営利活動法人ミラクルウィッシュ代表)

乳幼児を抱える家庭に特化した防災啓発活動を行う中で、普段やっていないことはできないということを知りました。日常の中からできる防災と一緒に考えましょう。

第4回

みんなで助かるための 避難所運営

8/19(土)

講師：湯井 恵美子 (一般社団法人 福祉防災コミュニティ協会 上級コーチ)

災害時にみんなで助かるために、誰にとっても優しい避難所の上手な運営について一緒に考えてみましょう。

第5回

災害に備える 生活継続計画の作成

8/26(土)

講師：生田 英輔

(大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 教授)

個人や家庭単位での災害への備えの一環として、災害からいかに生き残り、速やかに普段の生活を取り戻すための、生活継続計画と一緒に考えましょう。

会場・お問い合わせ

大阪市立総合生涯学習センター
TEL:06-6345-5004 FAX:06-6345-5019

対 象：大阪市内在住もしくは在勤の方

受講料：無料

定 員：30名(多数抽選)

締 切：7月6日(木)

※申込締切後、当落に関係なく申込者全員に抽選結果をお知らせします
締切後も定員に空きがある場合はお申込みを受け付けいたします。

お申込み方法や会場の詳細は、チラシ裏面をご確認ください。

講師プロフィール



多田 裕亮

1回目(7/22)

大阪防災企画 代表 / 防災士

防災士。2014年から防災啓発ボランティアをはじめ、9年間防災啓発活動に従事。2018年の大阪北部地震や台風21号をきっかけに大阪の防災意識向上を目的とした任意団体を立ち上げ、代表として防災講座や防災イベントの企画運営を行っている。その他大阪市西淀川区では淀川右岸水防団、大阪市港区では地域防災リーダーとしても活動中。



野村 恭代

2回目(7/29)

大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 教授

大阪大学大学院人間科学研究科修了。専門社会調査士、社会福祉士、精神保健福祉士。医療法人に勤務中、生活のしづらさのある人の住まいに対する「施設コンフリクト」を知る。解決策が見出せないため自身で研究することに。2018年10月からは、防災やつながりがテーマの番組「ハートフルステーション」(YES-fm, 毎週水曜日 12:15～)のパーソナリティを担当。



益田 紗希子

3回目(8/12)

特定非営利活動法人ミラクルウィッシュ代表
あべの親子防災部/さんだ女子防災部/防災士

東日本大震災の日に妊娠が分かり、母になる喜びよりも子どもを守る母になれるのかと不安を抱き、「その時わが子をまもれますか」をテーマに乳幼児を育てる母親目線での防災活動を行う。コロナ禍ではなかなか活動が進まない中、家にいてできる防災活動として、オンラインでのポリ袋クッキング(防災クッキング)や防災キャンプなどにも取り組み、地域に根差した防災部活動(阿倍野区・三田市・堺市・泉大津市)を子育て中の母親たちと行っている。



湯井 恵美子

4回目(8/19)

一般社団法人福祉防災コミュニティ協会 上級コーチ
防災士

大阪府立支援学校 PTA 協議会会長・顧問等を歴任し、大阪府学校防災アドバイザーとして特別支援学校のBCP作成及びマネジメントに従事。多数の災害支援団体に所属し、各地の被災地支援活動や講演等を行う。重度の知的障がい者の息子を持ち、障がい児者の福祉防災を研究し、特別支援学校や福祉施設における福祉防災計画作成、マネジメント支援を中心とした地域全体の防災減災にも取り組む。



生田 英輔

5回目(8/26)

大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 教授

大阪市立大学大学院生活科学研究科後期博士課程修了、博士(学術)、一級建築士、防災士。専門は居住安全工学。災害時の人的被害、避難行動、防災教育、コミュニティ防災などの研究に取り組む。災害被災地での調査経験も多数。主な著書に『Human Casualties in Earthquakes (共著)』(Springer)、『コミュニティ防災の基本と実践 (共著)』(OMUP) など。

申込方法

● FAX・往復はがき・来館

- ①名前(ふりがな) ②住所 ③電話番号(FAXの場合はFAX番号)
 - ④講座名 ⑤講座に関して期待していること・学びたい内容を記載の上、下記までお申し込みください。(締切日必着)
- ※ご来館の場合は、返送用の郵便はがき1枚をご持参ください。

● インターネット(いちようネット)

いちようネット(<https://www.manabi.city.osaka.lg.jp/>)から「講座・イベント情報」をクリックし、自由入力欄からご希望の講座名を検索して、必要事項を入力の上お申し込みください。



会場・申込・問い合わせ先

大阪市立総合生涯学習センター

(大阪駅前第2ビル5階・6階)

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500

TEL: 06-6345-5004 FAX: 06-6345-5019

<https://osakademanabu.com/umeda/>

開館時間: 9:30~21:30 (日・祝は17:00まで)

休館日: 毎月第1・3月曜日



台風の接近等による開催中止について

■「大阪府域」に「暴風警報」または「特別警報」が午前11時の時点で発令されている場合もしくは、講座当日に大阪市内に震度5弱以上の地震が発生した場合、もしくは天災等で大阪環状線とOsaka Metroの双方が運行を停止した場合、講座は中止させていただきます。詳しくは、センターまでお問い合わせください。

個人情報の取り扱いについて

■ご記入いただきました個人情報は、講座ご参加の確認や、講座に関するご連絡のためにのみ使用し、お申込みをもって使用に同意されたものとさせていただきます。

■主催者: 大阪市教育委員会

■ご記入いただきました個人情報は、講座の開催・運営に必要な範囲(上記利用目的の範囲)において、個人情報の全部または一部を預託・共同利用する場合があります。

共同利用者の範囲: 大阪教育文化振興財団・SPS 共同事業体(指定管理者) 事業体構成団体: ①一般財団法人大阪教育文化振興財団 ②サントリーパブリシティサービス株式会社

■個人情報の取扱い、苦情及びご相談に関するお問い合わせ先

個人情報保護管理者代理人 一般財団法人大阪教育文化振興財団 総務課長 苑 Tel: 06-4963-2527 (月~金 10:00~17:00)